

コープやまぐち組合員賞 オカリナ同好会きんぎょ

代表者 橋本 道子（くらしづくり分野／周防大島町）

活動の動機・目的

4～5人でオカリナを吹く会を始めたところ、図書館まつり、地区の会（茶粥の会）などからお呼びが掛り、喜んで演奏させてもらった。

演奏をする毎に、地区の方、施設、学校と範囲が拡がり、反応をみながら、この地区での音楽（文化）の本当に身近な楽しみがないことに気づき、申し出があれば必ず出かけ、楽しみを届けたいとの思いで活動している。

活動の内容

①要請を受けてオカリナ演奏を実施。練習は代表者宅で月2回、あとは自主練習。

- ・東和図書館まつり
- ・地区のふれあいサロン
- ・たちばな園まつり
- ・白寿苑・敬老会参加
- ・保育園（日良居、西方寺、油宇）
- ・島中小学校
- ・西方地区茶粥の会
- ・うずしおフェスタ
- ・城山小学校
- ・コープやまぐちピースフェスタ

②「周防大島観光ボランティアガイドの会」による『ふるさと紙芝居』に参加。

紙芝居の前後に音楽を入れて楽しんでもらっている。

毎年7月末～10月までの毎日曜に参加。毎回5～8人くらいの合奏とソロやデュエットを入れて、子どもさんが多い時のため用に子ども向けの曲を用意しておく。

③「オカリナカフェ」を昨年より開催。

家からあまり遠くへ出られないお年寄りが多いこの地区の実情を考え、自分たちの方が出かけていくオカリナカフェを開催。

会場は会員の自宅や知り合いの家を借りて、近所の方々に声をかけている。これまで3つの地区に出向いて演奏。参加費100円（お菓子・コーヒー付）を頂いて、みんなで歌ったり、おしゃべりもしたりで大好評だった。人数は多い所で20人、少ない所で10人。

身近な方々の動向がわかり、オカリナというシンプルで優しい音色をこれからも届けたいと思っている。

これからめざしたいこと

会員は最高齢83歳だが、全員ほとんど休むことなく参加し、会場や聴き手に合わせて、次々に曲をこなして楽しんでいる。

アマチュアであること、年齢的なことに甘えないで、常に上をめざして良い音楽をすることをモットーに活動していく。練習や、演奏を重ね、技量をみんなで上げていきたい。



オカリナカフェ

